

## 平成25年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

平成24年度中間決算の特徴	1
<b>I 平成24年度中間決算の概要</b>	
1. 預金、貸出金の残高【単体】	2
2. 利鞘【単体】	3
3. 預り資産残高・保険販売実績【単体】	3
4. 損益状況【単体】	4
5. 損益状況【連結】	6
6. 業務純益【単体】	7
7. 国債等債券関係損益【単体】	7
8. 株式関係損益【単体】	7
9. 有価証券・金銭の信託の評価損益【単体】・【連結】	8
10. ROE【単体】	8
11. 自己資本比率（国際統一基準）【単体】・【連結】	9
<b>II 貸出金等の状況</b>	
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	10
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	11
3. 業種別貸出状況等	12
(1) 消費者ローン残高【単体】	12
(2) 中小企業等貸出比率【単体】	12
(3) 業種別貸出金残高【単体】	12
(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】	13
4. 国別貸出状況等	13
(1) 特定海外債権残高【単体】	13
(2) アジア向け貸出金【単体】	13
(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】	13
(4) ロシア向け貸出金【単体】	13
<b>III 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】</b>	14
<b>IV 平成25年3月期(通期)の業績予想</b>	15

## 平成24年度中間決算の特徴

## ◆コア業務粗利益・株式関係損益の減少を与信コスト減少と債券関係損益の増加でカバー

(詳細は、4～5頁をご覧ください。)

- ◇ 貸出金や有価証券の運用利回りの低下による資金利益の減少(10億円)、預り資産関係の手数料減収による役務取引等利益の減少(1億円)を主因として、債券関係損益を除くコア業務粗利益は14億円の減益となりました。加えて、株式等償却の増加による株式関係損益の減少(19億円)により、合計で33億円の減益要因となりました。
- ◇ 一方、与信コストの減少(23億円)と債券関係損益の増加(10億円)によりこの減益要因をカバーし、税引前中間純利益は、ほぼ前年同期並みの水準となりました。
- ◇ しかしながら、当中間期は株式等償却について繰延税金資産を計上せず有税償却を行ったこと等から、法人税等合計が増加(11億円)し、中間純利益は前年同期比11億円の減益となりました。

(単位:億円)

	24年度中間期	23年度中間期	前年同期比較
業務粗利益	324	328	△4
[コア業務粗利益(債券関係損益を除く)]	[298]	[313]	[△14]
資金利益	270	280	△10
うち貸出金利息	220	232	△11
うち有価証券利息配当金	69	77	△7
うち預金等利息 (△)	16	25	△8
役務取引等利益	30	32	△1
その他業務利益	23	16	7
[うち債券関係損益]	[25]	[15]	[10]
経費 (△)	224	224	0
<b>実質業務純益</b>	100	104	△4
一般貸倒引当金繰入額 [①] (△)	△4	△12	8
<b>業務純益</b>	104	117	△13
[コア業務純益(債券関係損益を除く)]	[78]	[101]	[△23]
臨時損益	△29	△42	13
うち株式関係損益	△20	△0	△19
うち不良債権処理額 [②] (△)	11	49	△37
うち償却債権取立益	5	9	△3
うち投資損失引当金戻入益 [③]	0	4	△4
うち偶発損失引当金戻入益 [④]	0	0	△0
<b>経常利益</b>	75	75	0
特別損益	△3	△2	△0
うち減損損失 (△)	1	1	△0
<b>税引前中間純利益</b>	72	72	△0
法人税等合計 (△)	36	25	11
<b>中間純利益</b>	35	47	△11
与信コスト(①+②-③-④)	7	30	△23

## I 平成24年度中間決算の概要

## 1. 預金、貸出金の残高【単体】

当中間期の預金等（譲渡性預金を含む）の期中平均残高は、前年同期比576億円増加（増加率1.42%）し4兆1,027億円となりました。特に、コアとなる個人預金の期中平均残高は3兆1,054億円で同486億円の増加となりました。

一方、貸出金の期中平均残高は2兆7,360億円となり、前年同期比85億円の増加（増加率0.31%）にとどまりました。これは地公体向け貸出が増加したものの、消費者向け貸出、事業性貸出ともに減少したことによるものであります。

この結果、預貸率は66.68%で、前年同期比0.74%低下いたしました。

今後も引き続き、運用力の一層の強化に努め、良質な貸出金の増強に努力してまいります。

（金額単位：百万円）

〔期中平均残高〕	24年度中間期			24年3月期	23年度中間期
		24年3月期比較	23年度中間期比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	4,102,773	(1.28%) 52,165	(1.42%) 57,602	4,050,608	4,045,171
うち滋賀県内	3,583,478	46,855	48,748	3,536,622	3,534,730
預金	3,998,061	69,096	75,022	3,928,965	3,923,039
うち個人預金	3,105,432	36,984	48,619	3,068,448	3,056,813
うち法人預金	758,019	21,310	25,078	736,709	732,941
譲渡性預金	104,712	△16,930	△17,419	121,642	122,132
貸出金	2,736,028	(0.71%) 19,539	(0.31%) 8,530	2,716,489	2,727,498
うち滋賀県内	1,699,888	13,827	8,655	1,686,060	1,691,233
うち消費者向け貸出	868,326	△2,617	△4,483	870,944	872,809
うち事業性貸出	1,676,787	△1,921	△8,411	1,678,708	1,685,199
預貸率	66.68%	△0.38%	△0.74%	67.06%	67.42%

（金額単位：百万円）

〔期末残高〕	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	4,114,845	(0.38%) 15,823	(1.60%) 64,899	4,099,022	4,049,946
うち滋賀県内	3,580,043	3,461	49,172	3,576,582	3,530,871
預金	4,013,335	18,838	82,187	3,994,497	3,931,148
うち個人預金	3,099,057	3,910	48,028	3,095,146	3,051,028
うち法人預金	789,495	18,999	32,351	770,495	757,144
譲渡性預金	101,509	△3,014	△17,287	104,524	118,797
貸出金	2,769,872	(0.72%) 19,862	(1.96%) 53,388	2,750,010	2,716,484
うち滋賀県内	1,726,582	30,053	36,968	1,696,528	1,689,613
うち消費者向け貸出	870,786	2,419	△515	868,367	871,302
消費者ローン	793,334	7,976	10,102	785,358	783,232
その他の消費者向け貸出	77,452	△5,557	△10,617	83,009	88,069
うち事業性貸出	1,697,490	△17,383	15,929	1,714,874	1,681,561
預貸率	67.31%	0.23%	0.24%	67.08%	67.07%

- (注) 1. 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金のうち滋賀県内の残高は、本部勘定に計上しているローンパーティシペーション等の余資運用の一環として行っている貸出金を除いて記載しております。
3. 消費者向け貸出のうち、消費者ローンとは、借入の利便性向上のため予め貸出条件等を定めてパッケージ化した商品であり、その他の消費者向け貸出とは、消費者ローン以外の個人向け一般融資（事業性の貸出を除く）であります。

## 2. 利鞘【単体】

当中間期の資金運用利回りは前年同期比0.11%低下して1.35%となりました。これは、低金利の長期化による貸出金利回りの低下（前年同期比0.10%低下）及び有価証券利回りの低下（同0.14%低下）が主因であります。

一方、資金調達原価は預金等利回りの低下（前年同期比0.04%低下）及び経費率の低下（同0.01%低下）から1.18%（同0.06%低下）となり、その結果、総資金利鞘は同0.05%低下して0.17%となりました。

(単位：%)

〔全店ベース〕	24年度中間期	24年度中間期		24年3月期	23年度中間期
		24年3月期比較	23年度中間期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	1.35	△0.08	△0.11	1.43	1.46
(イ) 貸出金利回り (B)	1.61	△0.09	△0.10	1.70	1.71
(ロ) 有価証券利回り	0.98	△0.08	△0.14	1.06	1.12
(2) 資金調達原価 (C)	1.18	△0.02	△0.06	1.20	1.24
(イ) 預金等原価 (D)	1.17	△0.02	△0.05	1.19	1.22
(ロ) 預金等利回り	0.08	△0.03	△0.04	0.11	0.12
(ハ) 経費率	1.09	0.01	△0.01	1.08	1.10
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.44	△0.07	△0.05	0.51	0.49
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.17	△0.06	△0.05	0.23	0.22

(単位：%)

〔国内店ベース〕	24年度中間期	24年度中間期		24年3月期	23年度中間期
		24年3月期比較	23年度中間期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	1.34	△0.08	△0.10	1.42	1.44
(イ) 貸出金利回り (B)	1.61	△0.09	△0.10	1.70	1.71
(ロ) 有価証券利回り	0.97	△0.08	△0.14	1.05	1.11
(2) 資金調達原価 (C)	1.15	△0.02	△0.06	1.17	1.21
(イ) 預金等原価 (D)	1.15	△0.02	△0.05	1.17	1.20
(ロ) 預金等利回り	0.07	△0.03	△0.04	0.10	0.11
(ハ) 経費率	1.07	—	△0.02	1.07	1.09
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.46	△0.07	△0.05	0.53	0.51
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.19	△0.06	△0.04	0.25	0.23

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 3. 預り資産残高・保険販売実績【単体】

(単位：件、百万円)

	24年9月末	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
投資信託期末残高 (A)	108,600	△7,835	△6,203	116,436	114,804
公共債期末残高 (B)	99,110	△7,480	△8,044	106,590	107,155
金融商品仲介期末残高 (C)	33,236	992	4,063	32,244	29,173
個人年金 保険	販売件数	81,354	1,086	2,800	80,268
	取扱保険料 (D)	243,782	2,269	6,632	241,512
その他の生命保険 取扱保険料 (E)	70,360	16,873	29,945	53,486	40,414
預り資産残高合計 (A+B+C +D+E)	555,090	4,819	26,392	550,271	528,697
うち個人預り資産残高	537,843	6,089	27,275	531,754	510,567

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 個人年金保険の販売件数・取扱保険料は、取扱開始（平成14年10月）以降の累計であります。

#### 4. 損益状況【単体】

当行単体の当中間期の損益状況は次のとおりであります。

##### ■低金利の長期化による資金運用収益の減少により資金利益は減益

資金運用の要である貸出金は、前年同期に比べて残高は増加したものの、低金利の長期化により貸出金利が低下した結果、貸出金利息は前年同期比1,188百万円の減少となりました。また、有価証券利息配当金についても同様に718百万円の減少となりました。

一方、資金調達の際である預金等利息も同815百万円減少しましたが、資金運用収益の減少を埋めるには至らず、資金利益全体では前年同期比1,002百万円の減益となりました。

##### ■投資信託等の預かり資産関係の手数料の減少により役務取引等利益は減益

投資信託や個人年金保険等の預かり資産関係の手数料の減少を中心に、役務取引等利益は前年同期比193百万円減益の3,062百万円となりました。

##### ■債券関係損益の増加によりその他業務利益は増益

国債等債券売却益の増加により債券関係損益が前年同期比1,031百万円増加したことを主因に、その他業務利益は同740百万円の増益となりました。

以上の結果、業務粗利益は32,436百万円で前年同期比454百万円の減益、債券関係損益を除くコア業務粗利益では1,485百万円の減益となりました。

##### ■経費は前年同期並み

一方、経費は前年同期比6百万円増加の22,430百万円となりました。

この結果、一般貸倒引当金繰入前の実質業務純益は、前年同期比460百万円減少して10,005百万円となりました。

##### ■与信コストは大幅に減少するも株式関係損益が悪化

当中間期の与信コスト（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－投資損失引当金戻入益－偶発損失引当金戻入益）は765百万円となり前年同期比2,332百万円の大幅減少となりました。一方、株式関係損益は株式等償却の増加により△2,064百万円と同1,986百万円悪化しました。

##### ■経常利益、税引前中間純利益は前年同期並み、中間純利益は法人税等合計の増加により減益

これらの結果、当中間期の経常利益は7,513百万円と前年同期比7百万円の増益、税引前中間純利益は7,206百万円と同49百万円の減益となり、いずれもほぼ前年同期並みの水準となりました。しかしながら、当中間期は株式等償却について繰延税金資産を計上せず有税償却を行ったこと等から、法人税等合計が同1,141百万円増加し、中間純利益は同1,191百万円減益の3,544百万円となりました。

## 【 単 体 】

(単位：百万円)

項番		24年度中間期	23年度中間期比較	23年度中間期
1	業 務 粗 利 益	32,436	△454	32,890
2	コア業務粗利益（除く債券関係損益）	29,846	△1,485	31,332
3	資 金 利 益	27,007	△1,002	28,009
4	うち資金運用収益	29,333	△1,902	31,236
5	うち貸出金利息	22,085	△1,188	23,274
6	うち有価証券利息配当金	6,997	△718	7,716
7	うちコールローン利息	181	14	166
8	うち資金調達費用	2,330	△901	3,231
9	うち預金等利息	1,690	△815	2,505
10	役 務 取 引 等 利 益	3,062	△193	3,255
11	そ の 他 業 務 利 益	2,365	740	1,625
12	（うち債券関係損益）	2,589	1,031	1,558
13	うち国内業務粗利益	31,750	400	31,349
14	コア業務粗利益（除く債券関係損益）	29,079	△1,366	30,446
15	資 金 利 益	26,583	△990	27,574
16	役 務 取 引 等 利 益	2,966	△196	3,162
17	そ の 他 業 務 利 益	2,200	1,587	612
18	（うち債券関係損益）	2,670	1,767	902
19	経 費 （ 除 く 臨 時 費 用 分 ）	22,430	6	22,424
20	人 件 費	11,992	128	11,863
21	物 件 費	8,993	△157	9,151
22	税 金	1,444	35	1,409
23	実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	10,005	△460	10,466
24	実質コア業務純益（除く債券関係損益）	7,416	△1,491	8,908
25	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△410	846	△1,256
26	業 務 純 益	10,416	△1,307	11,723
27	臨 時 損 益	△2,902	1,314	△4,217
28	不 良 債 権 処 理 額	1,187	△3,752	4,940
29	貸 出 金 償 却	755	△98	853
30	個別貸倒引当金繰入額	431	△3,654	4,086
31	償 却 債 権 取 立 益	564	△373	938
32	投資損失引当金戻入益	0	△492	493
33	偶発損失引当金戻入益	10	△80	91
34	株 式 等 関 係 損 益	△2,064	△1,986	△77
35	そ の 他 臨 時 損 益	△226	496	△723
36	経 常 利 益	7,513	7	7,505
37	特 別 損 益	△307	△57	△249
38	うち固定資産処分損益	△153	△92	△61
39	固定資産処分益	3	3	—
40	固定資産処分損	157	96	61
41	うち減損損失	153	△34	188
42	税 引 前 中 間 純 利 益	7,206	△49	7,255
43	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	2,248	△477	2,726
44	法 人 税 等 調 整 額	1,413	1,619	△206
45	法 人 税 等 合 計	3,661	1,141	2,519
46	中 間 純 利 益	3,544	△1,191	4,736
47	与信コスト（貸倒償却引当費用） [25+28-32-33]	765	△2,332	3,098

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 債券関係損益＝国債等債券売却益－同売却損＋同償還益－同償還損－同償却

## 5. 損益状況【連結】

当行は連結子会社が9社あり、連結決算を実施しておりますが、連結・単体の差はそれほど大きくはありません。

当中間期の連結経常利益は単体比767百万円増の8,281百万円（前年同期比359百万円減）、連結中間純利益は単体比333百万円増の3,878百万円（前年同期比1,397百万円減）となりました。

## 【連結】

(単位：百万円)

項 番		24年度中間期	23年度中間期比較	23年度中間期
1	連 結 粗 利 益	34,445	△ 875	35,320
2	資 金 利 益	26,990	△ 1,320	28,311
3	役 務 取 引 等 利 益	4,291	△ 185	4,477
4	そ の 他 業 務 利 益	3,162	630	2,532
5	営業経費（臨時費用処理分を除く）	23,371	70	23,301
6	連結実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	11,073	△ 946	12,019
7	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 418	837	△ 1,255
8	連 結 業 務 純 益	11,491	△ 1,783	13,275
9	そ の 他 経 常 損 益 （ 臨 時 損 益 ）	△ 3,210	1,424	△ 4,635
10	不 良 債 権 処 理 額	1,429	△ 3,885	5,315
11	貸 出 金 償 却	777	△ 88	865
12	そ の 他 の 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 （一般貸倒引当金繰入額を除く）	626	△ 3,803	4,429
13	そ の 他 債 権 売 却 損 等	26	5	20
14	償 却 債 権 取 立 益	564	△ 373	938
15	投 資 損 失 引 当 金 戻 入 益	0	△ 492	493
16	偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益	10	△ 80	91
17	株 式 等 関 係 損 益	△ 2,064	△ 1,975	△ 89
18	売 却 益	61	13	47
19	売 却 損	0	△ 9	9
20	償 却	2,125	1,998	127
21	その他経常損益（営業経費中臨時処理分を含む）	△ 287	460	△ 748
22	金 銭 の 信 託 運 用 見 合 費 用	4	△ 1	5
23	経 常 利 益	8,281	△ 359	8,640
24	特 別 損 益	△ 310	△ 311	1
25	税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	7,970	△ 671	8,641
26	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	2,561	△ 586	3,147
27	法 人 税 等 調 整 額	1,384	1,667	△ 282
28	法 人 税 等 合 計	3,945	1,080	2,864
29	少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	4,025	△ 1,751	5,777
30	少 数 株 主 利 益	146	△ 354	500
31	中 間 純 利 益	3,878	△ 1,397	5,276
(参考)				
	与 信 コ ス ト （ 7+10-15-16 ）	1,000	△ 2,474	3,474

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益＝資金利益(資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用))＋役務取引等利益(役務取引等収益－役務取引等費用)＋その他業務利益(その他業務収益－その他業務費用)
3. 連結業務純益＝連結粗利益－営業経費(臨時費用処理分を除く)－貸倒引当金繰入額(その他経常費用)中の一般貸倒引当金繰入額

## 6. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	24年度中間期	23年度中間期比較		23年度中間期
		23年度中間期	増減	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	10,005	△460		10,466
職員一人当たり(千円)	4,198	△120		4,319
(2) 実質コア業務純益 (一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益除く)	7,416	△1,491		8,908
職員一人当たり(千円)	3,112	△564		3,676
(3) 業務純益	10,416	△1,307		11,723
職員一人当たり(千円)	4,370	△467		4,838

- (注) 1. 金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. 職員数は、期中平均人員を使用しております。

## 7. 国債等債券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	24年度中間期	23年度中間期比較		23年度中間期
		23年度中間期	増減	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	2,589	1,031		1,558
売却益	2,924	996		1,927
償還益	—	—		—
売却損	334	△34		369
償還損	—	—		—
償却	—	—		—

- (注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 8. 株式関係損益【単体】

(単位：百万円)

	24年度中間期	23年度中間期比較		23年度中間期
		23年度中間期	増減	
株式関係損益(3勘定戻)	△2,064	△1,986		△77
売却益	61	6		54
売却損	—	△4		4
償却	2,125	1,998		127

- (注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 9. 有価証券・金銭の信託の評価損益

(単位：百万円)

【単体ベース】	24年9月末			24年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的 子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	50,371	53,092	2,720	61,683	64,688	3,004
有価証券	50,371	53,092	2,720	61,683	64,688	3,004
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—	—	—	—
[その他有価証券評価差額金]	[ 34,398]			[ 43,179]		
合計	50,371	53,092	2,720	61,683	64,688	3,004
有価証券	50,371	53,092	2,720	61,683	64,688	3,004
株式	23,924	25,241	1,317	39,299	40,688	1,388
債券	26,932	27,331	399	23,466	23,644	177
その他	△485	519	1,004	△1,082	355	1,438
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—	—	—	—

【連結ベース】	24年9月末			24年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的 子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	50,476	53,197	2,720	61,782	64,787	3,004
有価証券	50,476	53,197	2,720	61,782	64,787	3,004
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—	—	—	—
[その他有価証券評価差額金]	[ 34,420]			[ 43,200]		
合計	50,476	53,197	2,720	61,782	64,787	3,004
有価証券	50,476	53,197	2,720	61,782	64,787	3,004
株式	24,029	25,346	1,317	39,398	40,787	1,388
債券	26,932	27,331	399	23,466	23,644	177
その他	△485	519	1,004	△1,082	355	1,438
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 「その他有価証券」並びに「金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)」については第2四半期末日(期末日)の時価に基づいて評価しておりますので、上記の表は中間貸借対照表(貸借対照表)又は中間連結貸借対照表(連結貸借対照表)計上額と取得価額との差額を記載しております。  
3. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

## 10. ROE【単体】

(単位：%)

	24年度中間期	24年3月期 比較	23年度中間期 比較	24年3月期	23年度中間期
	業務純益ベース	8.74	△0.12	△1.47	8.86
中間(当期)純利益ベース	2.97	△0.14	△1.15	3.11	4.12

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 11. 自己資本比率（国際統一基準）

当行は、信用リスクの計測手法として『FIRB（基礎的内部格付手法）』を、また、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

なお、当行単体の当中間期末の自己資本比率は14.09%で前期末（平成24年3月末）比0.26%上昇（Tier1比率は9.59%で同比0.43%上昇）、連結ベースの当中間期末の自己資本比率は14.30%で前期末比0.26%上昇（Tier1比率は9.85%で同比0.43%上昇）となりました。

## 【単体】

（金額単位：億円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
(1) 自己資本比率 (%)	14.09	0.26	0.26	13.83	13.83
うち Tier1 比率 (%)	9.59	0.43	△0.73	9.16	10.32
(2) T i e r 1	1,846	19	△168	1,826	2,015
(3) T i e r 2	915	△52	198	968	717
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	226	△50	1	277	225
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	89	△1	△2	90	91
(ハ) 劣後債務残高	600	—	200	600	400
(4) 控 除 項 目	49	10	18	39	31
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	2,713	△43	11	2,756	2,701
(6) リスク・アセット	19,248	△675	△275	19,924	19,524

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 【連結】

（金額単位：億円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
(1) 自己資本比率 (%)	14.30	0.26	0.30	14.04	14.00
うち Tier1 比率 (%)	9.85	0.43	△0.67	9.42	10.52
(2) T i e r 1	1,928	24	△157	1,903	2,085
(3) T i e r 2	919	△53	198	972	720
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	227	△50	1	278	225
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	89	△1	△2	90	91
(ハ) 劣後債務残高	600	—	200	600	400
(ニ) 一般貸倒引当金	3	△0	△0	3	3
(4) 控 除 項 目	48	10	15	38	33
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	2,798	△38	25	2,837	2,773
(6) リスク・アセット	19,563	△641	△244	20,204	19,807

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## II 貸出金等の状況

### 1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

当行単体のリスク管理債権の合計は777億円となり、前期末（24年3月末）比16億円の増加、総貸出金残高に占める比率は2.80%と同0.03%の上昇となりました。

なお、当行の子会社では一般事業貸出を行っていないことから、連結ベースでのリスク管理債権残高は単体比191百万円の増加にとどまっております。

#### 【 単 体 】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
貸倒引当金	31,114	△3,223	△4,962	34,337	36,076
一般貸倒引当金	15,152	△410	901	15,562	14,250
個別貸倒引当金	15,961	△2,812	△5,864	18,774	21,826
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	1,143	△166	△1,131	1,310	2,275
	延滞債権額	58,476	△2,600	787	61,076	57,688
	3カ月以上延滞債権額	435	△102	△383	537	818
	貸出条件緩和債権額	17,736	4,471	5,509	13,264	12,226
	合 計	77,791	1,602	4,782	76,189	73,008
(部分直接償却額)		( 28,040 )	( △284 )	( 1,171 )	( 28,325 )	( 26,869 )
貸出金残高(末残)		2,769,872	19,862	53,388	2,750,010	2,716,484

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.04	—	△0.04	0.04	0.08
	延滞債権額	2.11	△0.11	△0.01	2.22	2.12
	3カ月以上延滞債権額	0.01	—	△0.02	0.01	0.03
	貸出条件緩和債権額	0.64	0.16	0.19	0.48	0.45
	合 計	2.80	0.03	0.12	2.77	2.68

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 【 連 結 】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
貸倒引当金	33,340	△3,150	△4,886	36,491	38,226
一般貸倒引当金	15,942	△418	971	16,361	14,971
個別貸倒引当金	17,397	△2,732	△5,857	20,130	23,255
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク 管理 債権	破綻先債権額	1,158	△162	△1,136	1,320	2,295
	延滞債権額	58,544	△2,607	775	61,152	57,769
	3カ月以上延滞債権額	439	△100	△384	539	824
	貸出条件緩和債権額	17,839	4,467	5,498	13,372	12,340
	合 計	77,982	1,597	4,753	76,384	73,229

(部分直接償却額) (28,040) (△284) (1,171) (28,325) (26,869)

貸出金残高(末残)	2,763,498	20,059	53,896	2,743,438	2,709,601
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

対総貸出金 残高比率	破綻先債権額	0.04	—	△0.04	0.04	0.08
	延滞債権額	2.11	△0.11	△0.02	2.22	2.13
	3カ月以上延滞債権額	0.01	—	△0.02	0.01	0.03
	貸出条件緩和債権額	0.64	0.16	0.19	0.48	0.45
	合 計	2.82	0.04	0.12	2.78	2.70

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 2. 金融再生法開示債権の状況【 単 体 】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は780億円で前期末(24年3月末)比16億円の増加、総与信に占める比率は2.78%で同0.04%の上昇、貸倒引当金や担保等による保全率は77.20%で同1.24%の低下となりました。

## 【 単 体 】

(金額単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,262	468	△566	5,793	6,829
危険債権	53,607	△3,234	256	56,841	53,350
要管理債権	18,171	4,368	5,126	13,802	13,045
小 計 (A)	78,040	1,602	4,815	76,437	73,224
総与信残高に占める比率 (%) (A)÷(B)	2.78	0.04	0.13	2.74	2.65
正常債権	2,727,549	18,478	47,873	2,709,070	2,679,676
合 計 (B)	2,805,590	20,081	52,688	2,785,508	2,752,901

保 全 額 (C)	60,254	296	532	59,958	59,721
貸倒引当金	20,146	△1,022	△3,324	21,169	23,470
担保保証等	40,108	1,319	3,857	38,788	36,251

保 全 率 (%) (C)÷(A)	77.20	△1.24	△4.35	78.44	81.55
-------------------	-------	-------	-------	-------	-------

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 3. 業種別貸出状況等

## (1) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
消費者ローン	793,334	7,976	10,102	785,358	783,232
住宅ローン	765,076	7,315	8,697	757,760	756,378
その他ローン	28,258	660	1,404	27,597	26,853

(注) 1. 百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 住宅ローンには、地方公共団体制度融資(住宅資金)・協定住宅融資等の住宅関連融資を含めて記載しております。

## (2) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
中小企業等貸出比率	70.04	△0.98	△1.15	71.02	71.19

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## (3) 業種別貸出金残高【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	2,765,280	20,961	53,632	2,744,319	2,711,647
製造業	483,111	△13,977	1,990	497,088	481,121
農業・林業	3,019	△39	130	3,058	2,889
漁業	435	△111	△69	547	505
鉱業・採石業・砂利採取業	5,870	△1,430	△2,611	7,301	8,482
建設業	95,411	△6,220	△9,375	101,631	104,786
電気・ガス・熱供給・水道業	26,424	△119	4,212	26,544	22,211
情報通信業	37,557	577	4,116	36,979	33,440
運輸業・郵便業	105,367	2,461	8,758	102,905	96,608
卸売業・小売業	358,067	△1,948	△5,335	360,016	363,402
金融業・保険業	71,111	1,198	△12,265	69,913	83,376
不動産業・物品賃貸業	391,389	△8,711	3,739	400,101	387,649
その他のサービス業	247,169	△903	7,324	248,073	239,845
地方公共団体	189,455	41,961	40,932	147,494	148,523
その他	750,889	8,224	12,084	742,664	738,804

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (4) 業種別リスク管理債権残高【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末	24年3月末比較		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	77,784	1,609	4,795	76,175	72,989
製造業	23,406	1,563	5,939	21,843	17,467
農業・林業	144	△1	1	145	142
漁業	—	—	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	7,482	121	△1,906	7,360	9,389
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	295	13	10	282	285
運輸業・郵便業	3,171	943	1,983	2,228	1,188
卸売業・小売業	19,757	△152	1,420	19,909	18,336
金融業・保険業	61	13	13	47	47
不動産業・物品賃貸業	14,211	△324	△1,779	14,535	15,991
その他のサービス業	4,882	174	△40	4,707	4,922
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,371	△742	△847	5,114	5,218

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 4. 国別貸出状況等

## (1) 特定海外債権残高【単体】

(金額単位：百万円)

	24年9月末	24年3月末比較		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
債権額	—	—	—	—	—
対象国数(カ国)	—	—	—	—	—

## (2) アジア向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末	24年3月末比較		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比較	23年9月末比較		
インドネシア	354	11	49	342	304
(うちリスク管理債権)	6	△7	△12	13	19
タイ	550	△41	161	591	388
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
中国	1,253	36	174	1,217	1,078
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
香港	1,659	△551	△905	2,210	2,565
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
マレーシア	—	△8	—	8	—
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	3,816	△552	△519	4,369	4,336
(うちリスク管理債権)	6	△7	△12	13	19

## (3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当事項はありません。

## (4) ロシア向け貸出金【単体】

該当事項はありません。

## Ⅲ 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

〔平成24年9月末現在〕

(金額単位：億円)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保 保証 による 保全額	引 当 額	保 全 率	区 分	貸出金 残 高
	非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類						
破綻先 11	4	7	— (1)	— (0)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 62	55	7	100.00%	破綻先債権	11
実質破綻先 51	19	31	— (5)	— (0)					危険債権 536	311
破綻懸念先 536	355	108	71 (151)		要管理債権 (貸出金のみ) 181	34	42	42.35%		
要 注 意 先 要管理先 266	39	227							小計 780	401
その他の 要注意先 3,274	749	2,524			正常債権 27,275	総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権(小計) の割合 2.78%	総貸出金に占める リスク管理債権の 割合 2.80%	合 計		
正 常 先 23,916	23,916							合 計 28,055		
合 計 28,055	25,084	2,899	71 (158)	— (0)						

(注) 1. 金額は単位未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾（銀行保証付私募債に係る支払承諾を除く）・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息

3. 自己査定結果におけるⅢ分類の( )内は分類額に対する引当額であります。

## IV 平成25年3月期(通期)の業績予想

## 〔主要勘定〕

(単位：億円、%)

	【 単 体 】	
	25年3月期予想	24年3月期比較
預金等(譲渡性預金含む)	40,830	(0.7) 323
貸 出 金	27,391	(0.8) 226
有 価 証 券	14,390	(4.5) 631

(注) 24年3月期比較欄の上段の( )内は、前年比増減率(単位：%)であります。

## 〔損益〕

(単位：百万円)

	【 単 体 】		【 連 結 】	
	25年3月期予想	24年3月期比較	25年3月期予想	24年3月期比較
経 常 利 益	8,000	△7,849	9,500	△8,761
当 期 純 利 益	5,000	△2,358	5,500	△2,728
業 務 純 益	17,300	△3,623		

(注) 単体業務純益を除き、平成24年5月14日に公表した業績予想から変更はありません。